

女子学生対象
(学年・学科不問)

無料

色彩検定3級 対策講座

受験の心構えや出題ポイント、
勉強のコツを講師の先生から
解説いただきます！

※3級合格率(本学) 87.1% (2018年度)

※3級合格率(全国) 74.9% (2018年度)

色彩検定とは？

文科省後援の技能検定。

「感性」だけによるものと見られがちであつた「色に関する知識や技能」を理論的、系統的に学ぶことにより、誰もが身につけられる「理論に裏付けられた色彩の実践的活用能力」をはかる検定。

【3級出題例】

A 下に示した図で、色の見え方が不安定で、色がちらついたりして非常に見えづらいのは、



- ① 2色の色相差が小さすぎるためである。
- ② 2色の彩度差が小さすぎるためである。
- ③ 2色の明度差がほとんどない補色のためである。
- ④ 2色の有彩色の彩度が低すぎるためである。

※色彩検定協会ホームページ参照

日時

第1部 5月29日(水) 16:45~18:15

第2部 6月 5日(水) 16:45~18:15

会場

Nx-507

講師

色と暮らしの研究室代表 イソナガ アキコ氏

先着30名

HITポイント 5P

(2回連続参加に限る)

講師プロフィール



2003年よりWEBディレクター・フリーライターとして活動。
広島県内外の企業や店舗のWEBサイトの立ち上げ・運営にかかわる。
2008年よりホスピタルアートの先駆者である色彩プロデューサーの
稲田恵子氏に師事し、色彩心理を学ぶ。
科目等履修生として、広島市立大学で色彩論と心理学を履修。
20歳と5歳の息子を持つ2児の母でもある。

お申込み
お問い合わせ

窓 口 JCDセンター(ネクサス4階 就職部内)
T E L 082-921-7436 (平日 8:30~17:00)
M A I L jcd@it-hiroshima.ac.jp
申込締切 平成31年5月22日(水)17時

主催:JCDセンター